

自分たちのペースで やれる仕事

剪定班の仕事は、発注者に見積もりを出すところから始まります。金額と作業にかかる時間を計算します。時には価格交渉になることも。下準備を担うのは小野さん。入念に下調べをして作業当日に臨みます。

「この仕事のいいところは、比較的自由なところ。天気や気温にあわせて時間を前倒したり早めに切り上げたりと、自分たちのペースでできるよ。」

夏の暑い日は、少しでも涼しい時間に行う工夫もできます。

学びの先に楽しみが

シルバー人材センターで働く人は、これまでの経験を活かして働く人もいれば、未経験で働く人もいてさまざまです。しかし、経験の差があっても、新しいことを始める時には不安を少なからず感じます。

「新しいことを始めるときは、やっぱり最初はちょっと我慢だね。先輩について教えてもらったり見て学んだり。時にはユーチューブでも勉強している。」と話してくれる足立さん。「最初はちょっと大変だけれど、慣れた頃楽しくなってくるんだよ！」



利用者の声

市内在住
稲吉 真理さん

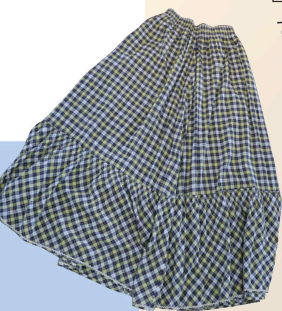


私はシルバー人材センターで洋服のリメイクを利用しました。

お直しをお願いしたのは、若いころに買ったワンピースです。捨てるのがもったいなく「もう一回着たい!」と思っていたので、生まれ変わって着ることができて嬉しいです。

ここではリメイクしてくれる会員さんに直接要望などを伝えられるのでとても安心ですし、リメイクのお店に出すより安いのでお財布にも優しいです。なにより、会員さんの人柄が本当に良くて!熱心に取り組んでもらえるのが伝わります。また利用したいです。

◀生まれ変わったスカート。
お気に入りのローテーションに。



ちょっとした困りごとは シルバー人材センターへ!



家庭内の自分ではすることができないようなちょっとした困りごとは、シルバー人材センター会員が解決します。

依頼内容(例)

障子・網戸張り、剪定、包丁研ぎ、お墓の清掃 ほか

シルバー人材センター ☎ 69-0316

受付時間 月～金 午前8時30分～午後5時15分

ところ 生きがいセンター内